



第106回院内コンサート

日時：2024年8月17日（土）14時00分～

場所：亀田病院 新館待合ホール

開演時間が変更
になりました。
ご注意ください。

演奏者プロフィール

ひやくたけ ゆき

ヴァイオラ：百武 由紀さん



東京藝術大学付属高校を経て、同大学卒業、大学院修了。浅妻文樹、ウィリアム・プリムローズ、セルジュ・コロア各氏に師事。

1999年まで東京都交響楽団在籍し首席奏者を務めた。邦人作品、現代曲の初演も多数手掛けており1999年日本音楽コンクール作曲部門の演奏に対して、審査員特別賞を受賞。カルテット「クワトロ・ピアチェーリ」において平成22年度第65回文化庁芸術祭音楽部門大賞受賞。東京シンフォニエッタメンバー。第10回佐治敬三賞受賞。室内楽、ソロ、オーケストラと幅広く活動。

愛知県立芸術大学名誉教授。東京音楽大学特任教授。名古屋音楽大学客員教授。

ひやくたけ けいこ

ピアノ：百武 恵子さん

東京音楽大学、大学院を経て、パリ国立高等音楽院にて伴奏科、室内楽科を一等賞を得て修了。2007年文化庁海外派遣芸術家海外研修員。フランス国際コンクール室内楽部門第一位。

在学中よりロンティポー国際コンクール、カザルス音楽祭、などに公式伴奏者として参加。弦楽器クラス伴奏者を度々兼任し、パリ国立管弦楽団、フランス国立管弦楽団などのメンバーと共演。09年に帰国。10年文化庁国際交流基金の支援のもとアルジェリアにてリサイタルを行う。

ピアノを三浦捷子、川上昌裕、伴奏法と室内楽を J.ケルネル、山洞智、C.イバルディの各氏に師事。

東京音楽大学非常勤講師（伴奏、室内楽）。



★プログラム★

フォーレ没後100年に捧ぐ
《フォーレとゆかりの作曲家、そして同時代の作曲家との出会い》



亡き王女の為のパーナ

ラヴェル作曲

シチリアーナ

フォーレ作曲

夢のあとに

無言歌 第3番 op.17-3 (ピアノソロ)

子守歌



白鳥

サン＝サーンス作曲

アラビアの歌

リムスキー＝コルサコフ作曲

からたちの花

待ちぼうけ

この道

山田耕作作曲



愛の挨拶

エルガー作曲

母が教えてくれた歌

ドヴォルザーク作曲

憧れを知る者のみが

チャイコフスキー作曲



今年は フランスを代表する作曲家のガブリエル・フォーレの没後 100 年の年にあたります。そこでフォーレの作品を中心に恩師のサンサーンスの作品、弟子のラヴェルの作品も演奏します。そしてフォーレと同時代に活躍した他の国の作曲家たちの作品もご披露します。日本からは山田耕作氏の作品を加えて。ピアノの音色でこの名曲たちがどう聞こえるか？どうぞお楽しみに。



お願い：許可のない動画・写真の撮影はご遠慮ください。
なお、感染症拡大の際にはコンサートが中止となる場合もございます。
次回、第 107 回院内コンサートは 2024 年 9 月 21 日 (土) 14 時 00 分～